

Fashion and Art

ファッションとアート 麗しき東西交流展

ENCOUNTERS WITH CROSS-CULTURAL FASHION



ターナー「ドレス」1870年代 KCI蔵 リチャード・ホートン撮影

2017年4月15日[土]—6月25日[日] April 15 [Sat.]—June 25 [Sun.], 2017

開館時間=10:00—18:00 *5月17日[水]は20:30まで(入館は閉館の30分前まで) 休館日=木曜日(ただし5月4日は開館)、5月8日[月]

Hours: 10:00—18:00 *Open until 20:30 on May 17 [Wed.] (Last admission 30 minutes before closing.) Closed on Thursdays (Except May 4) and May 8 [Mon.]

主催=横浜美術館、公益財団法人京都服飾文化研究財団、日本経済新聞社 後援=横浜市 特別協力=株式会社ワコール、三菱一号館美術館

協力=日本宝飾クラフト学院、公益財団法人服飾文化研究会、みなとみらい線、横浜ケーブルビジョン、FMヨコハマ、首都高速道路株式会社



初代 宮川香山「高浮彫板二群鳩大花瓶」明治前期 陶磁器、一対
田邊哲人コレクション(神奈川県立歴史博物館寄託)

The Elegant Other: Cross-cultural Encounters in Fashion and Art

ファッションとアート 麗しき東西交流展



飯田高島屋「室内着」1906(明治39)年頃
KCI蔵 操上和美撮影



鈴木清方「嫁く人」1907(明治40)年 絹本着色、一幅
鎌倉市鈴木清方記念美術館蔵 ※5月20日からの展示



ルネ・ラリック「チャーカーヘッド(菊)」1900年頃 金、エマイユ
箱根ラリック美術館蔵 近藤正一撮影



「昭憲皇太后着用大礼服」1910年頃(明治末期) 共立女子大学博物館蔵



エイミー・リンカー「コート」1913年頃
KCI蔵 林雅之撮影



ジュール・ジョゼフ・ルフェーヴル「ジャポネーズ(團のことば)」
1882年 油彩、カンヴァス クライスラー美術館蔵
Gift of Walter P. Chrysler, Jr.



ロイヤル・ウスター社「伊万里写ティーセット」1881年 磁器
三菱一号館美術館蔵

海の向こうへの憧れが、新しい装いと美を生み出した——。

1859(安政6)年の開港以来、横浜は西洋の文化を受け入れ、日本の文化を海外に送り出す玄関口としての役割を担ってきました。この展覧会では、19世紀後半から20世紀前半のファッションと美術に焦点を当て、横浜を一つの拠点とする東西の文化交流が、人々の生活や美意識にどのような影響を及ぼしたのかを紹介します。

明治以降の日本では、西洋からもたらされたファッションやライフスタイルが、急速に人々の暮らしに浸透していきました。一方、西洋へは日本の美術品や着物が輸出され、ジャポニスムのブームが起きました。日本と西洋の双方にとって、海の向こうの人々は、美しく珍しい衣服を優雅にまとい、自分たちのものとは異なる工芸品で日々を豊かに彩る、「麗しき」他者であったことでしょう。

横浜では初めての展示となる京都服飾文化研究財団(KCI)所蔵のドレスや服飾品約100点を中心に、国内外の美術館や個人が所蔵する服飾品、工芸品、絵画、写真など計約200点を展覧。日本と西洋が互いの装いと生活の文化をどのように受容・展開し、新しい美を見出していったかをたどります。(会期中、一部展示替えがあります。)

【関連イベント】

◎シンポジウム「ファッションとアートにみる東西交流の諸相」
主催：横浜美術館、京都服飾文化研究財団、ジャポニスム学会
5月27日[土]13:30-16:30(当日整理券配布・無料)
基調講演：深井晃子(KCI理事/名誉キュレーター)
発表1：岡部昌幸(帝京大学教授)
発表2：周防珠実(KCIキュレーター)
発表3：内山淳子(横浜美術館主任学芸員)
モデレーター：沼田英子(横浜美術館首席学芸員)

◎講演会「日本のジュエリーの歴史と美—近代の髪飾り、帯留、指輪など」
露木宏(宝飾研究家、日本宝飾クラフト学院理事長)
4月22日[土]14:00-15:30(当日整理券配布・無料)

◎YMA&KCIキュレーターズ リレー・ギャラリートーク
4月28日、5月12日・19日・26日、6月9日 ※各回別内容
いずれも金曜日15:00-15:40(当日有効の観覧券が必要)

◎夜の美術館でアートクルーズ
5月20日[土]19:00-21:00(要申込・先着順・有料)

◎ワークショップ
1. 子どもの日・ワークショップ(5月5日)
詳細はウェブサイトでお知らせします。
2. 「日本刺繍の魅力 鑑賞と創作体験」
5月21日[日]13:00-16:00(要申込・抽選・有料)
岡田宣世(女子美術大学名誉教授/客員教授)

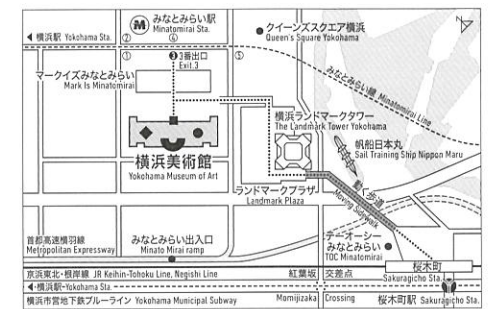
*関連イベントの申込方法など詳細はウェブサイトをご覧ください。

【観覧料】

一般：1,500円(1,300/1,400) 大学・高校生：900円(700/800) 中学生：600円(400/500) 小学生以下無料
65歳以上：1,400円[要証明書、美術館券売所でのみ対応]
*()内は前売料金/団体料金[有料20名以上、要事前予約]
*お得な先行ペア券[1セット2枚 ¥2,000]は2月14日まで販売
*前売券は2月15日から4月14日まで販売
*6月2日[金]は観覧無料
*毎週土曜日は高校生以下無料[要生徒手帳・学生証]
*障がい者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料
*チケットは横浜美術館ミュージアムショップ、「セブンチケット」で販売
*観覧当日にかざり本展チケットで「横浜美術館コレクション展」も観覧可
*その他各種割引料金・チケット取扱いについてはお問合せください

○次回予告

ヨコハマトリエンナーレ2017「島と星座とガラバゴス」
2017年8月4日[金]—11月5日[日]



【アクセス】みなとみらい線(東急東横線直通)「みなとみらい駅」3番出口から徒歩3分/JR・横浜市営地下鉄「桜木町駅」から「動く歩道」を利用、徒歩10分

横浜美術館 Yokohama Museum of Art
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1
Tel.045-221-0300 Fax.045-221-0317
http://yokohama.art.museum